

Ryukoku University



# Internship Program

**RYUKOKU**

**キャリア・スタート・プログラム**

**「キャリア実習・実習指導」**

**2026**

## Index

キャリア形成支援プログラムの種類 ..... P.1~2

参加したいプログラムを見つけよう ..... P.3~4

キャリア形成支援プログラムに参加すると ..... P.5

RYUKOKUキャリア・スタート・プログラム出願スケジュール .....P.6

2026年度 RYUKOKUキャリア・スタート・プログラム  
「キャリア実習・実習指導」シラバス・授業計画 .....P.7~8

「龍谷キャリアナビ（龍ナビ）」で情報をチェック .....P.9

# キャリア形成支援プログラムの種類

キャリア形成を支援するプログラムには、様々な種類があります。

(例) 大学等が実施：学内企業説明会や教育プログラムとして協定を締結して実施する実習など  
各企業や自治体等が独自で実施：自分で実習先を探す（自己応募型）インターンシップ・就業体験や職場見学、社員・職員との座談会など

それぞれの種類によって、得られる経験は異なります。参加する目的を考えながら、P.3～4 と併せて参加したいプログラムを探してみましょう！

## 【プログラムの類型と主な特徴】

RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム  
「キャリア実習・実習指導」は、  
「タイプ2：キャリア教育」にあたります。

### ■タイプ1：オープン・カンパニー…年次不問の全期間

企業等によるイベント・説明会

- ・ 就業体験：なし
- ・ 参加期間：数時間～1日までの超短期

#### 【参加する目的】

企業・業界・仕事を具体的に知りたい

### ■タイプ2：キャリア教育…年次不問の全期間

大学等のキャリア教育科目や企業がCSR（※）の一環で実施するもの

- ・ 就業体験：任意（プログラムにより就業体験の有無が異なる）

#### 【参加する目的】

自らのキャリア（職業観・就業観）を考えたい



1 年次生



2 年次生

※CSR：Corporate Social Responsibility の略。企業の社会的責任のこと。

キャリア形成支援プログラムについては、[「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組の推進に当たっての基本的考え方」](#)（2022年6月13日 文部科学省・厚生労働省・経済産業省、いわゆる「三省合意」）で示されたタイプ1～4をもとに作成しています。

上記の考え方を皆さんにわかりやすく紹介したリーフレット [「何が変わるの？これからのインターンシップ」](#)（2023年3月採用と大学教育の未来に関する産学協議会）も参考に確認してみましょう。

## ■タイプ3：汎用的能力・専門活用型インターンシップ …学部3・4年、修士1・2年の長期休暇

企業などが実施する適性・汎用的能力や専門性を重視したプログラム

- ・ 就業体験：必須（参加期間の半分を超える日数）
- ・ 参加期間：汎用的能力活用型（5日間以上）、専門活用型（2週間以上）

### 【参加する目的】

その仕事に就く能力が備わっているかを見極めたい

※一定の基準を満たす場合、採用活動開始以降に取得した学生情報は採用選考活動に使用できる



3 年次生

4 年次生

# 参加したいプログラムを見つけよう

出願先	龍谷大学 (キャリアセンター)		
プログラム名称	RYUKOKUキャリア・スタート・プログラム「キャリア実習・実習指導」		
	ベーシック	グローバル	経済同友会
概要	<p>実習前後の学修及び 夏期休暇中の実習を実施するプログラム</p> <p>◆事前学修 実習に必要な基本的な知識と心構えを習得するとともに自覚を持って実習に参加できるよう準備する。</p> <p>◆事後学修 実習を振り返り、成果報告をおこなう。</p>	2027年度に向け プログラム内容 構想中	<p>実習前後の学修及び 夏期休暇中の実習を実施するプログラム</p> <p>◆事前学修 実習に必要な基本的な知識と心構えを習得するとともに自覚を持って実習に参加できるよう準備する。 経済同友会インターンシップ推進協会のプレミーティングに参加する。</p> <p>◆事後学修 実習を振り返り、成果報告をおこなう。 経済同友会インターンシップ推進協会の事後合同研修 (3回程度) に参加する。</p>
	<p>◆龍谷大学が協定を締結する企業・団体等において国内で実施する5日間以上のプログラム</p>		<p>◆龍谷大学が協定を締結する経済同友会インターンシップ推進協会会員企業(主に首都圏)において実施する5日間以上のプログラム</p>
対象学生	全学部1・2年次生		全学部1・2年次生
実習時期	夏期休暇中 8月17日 (月) ~9月7日 (月)		夏期休暇中 8月12日 (水) ~9月11日 (金)
形態	対面・オンライン・ハイブリッド		対面・オンライン・ハイブリッド
事前学修\事後学修	事前学修	6月27日 (土)、7月25日 (土)	6月27日 (土)、7月25日 (土) 7月中旬 (予定)、8月中旬 (予定)
	事後学修	9月8日 (火)、9月15日 (火)	9月15日 (火) 9月下旬、10月下旬、2月上旬 (予定)
	実施場所	事前・事後学修：本学キャンパスまたはオンライン	事前・事後学修：本学キャンパスまたはオンライン
単位認定	○ ※		○ ※

※ すべての学部・学年で単位認定がなされるものではありません。  
単位認定の有無や要件については、[履修要項WEBサイト](#) または各学部教務課にて確認してください。

出願先	大学コンソーシアム京都	各企業・団体等
プログラム名称	産学連携教育プログラム	オープンカンパニー・インターンシップ等 (自由応募型、公募型)
概要	<p>【エクスターンシップ（就業体験）コース】 ◆企業・行政機関・非営利組織において実施する、2週間～のプログラム</p> <p>【プロジェクト企画実践コース】 ◆企業・団体が提示するプロジェクトを実行する約5ヶ月間の成果重視のプログラム</p> <p>注) 大学コンソーシアム京都産学連携教育プログラムと「キャリア実習・実習指導」の併願はできません。</p>	<p>学生が応募先を探し、エントリー、参加をする。説明会、グループワーク、業界研究、職場見学（工場見学）などプログラムごとに内容が異なります。</p>
対象学生	全学生	
実習時期	<p>【エクスターンシップ（就業体験）コース】 8月～9月中旬</p> <p>【プロジェクト企画実践コース】 6月中旬～11月下旬 ※受入先によって異なる</p>	<p>各プログラムによって異なりますので、実施企業・団体等の情報をご確認ください。 多くの企業・団体はホームページや大手就職情報サイトに情報を掲載しています。</p>
事前学修／事後学修	事前学修	×
	事後学修	×
	実施場所	<p>各プログラムによって異なりますので、実施企業・団体等の情報をご確認ください。</p>
単位認定	○ ※	×

このパンフレットでは、RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム「キャリア実習・実習指導」について詳しく紹介します。

# キャリア形成支援プログラム（就業体験、インターンシップ等）に参加すると

- 新たな学修意欲を喚起するきっかけになります。
- 自分の職業適性や将来設計について考える機会となり、主体的な進路選択や高い職業意識の醸成が期待されます。
- 社会人として必要な能力を高め、自主的に考え行動できる力を養えます。

初めての参加で不安な場合は、事前・事後学修を実施する  
「RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム」への参加をお勧めします！

## 「RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム」とは

本学では、社会と自己への理解を深め、低年次から自身のキャリアプランニングを構築できる力を育むキャリア形成プログラム「RYUKOKUキャリア・スタート・プログラム」を展開しています。

本プログラムは、キャリア形成にかかる基礎知識とキャリアプランニングの実践力を修得する「**キャリア入門**」※1、5日間以上の就業体験を行う「**キャリア実習・実習指導**」※2、自身の興味、関心や強み等を活かした自分らしいキャリアを考える「**キャリアディスカバリー**」を組み合わせたものです。本プログラムを通じて、本学学生が複雑化する現代社会において多岐にわたる選択肢から自身が希望する進路を選択する力を醸成するとともに、早期から将来に対する意識を啓発することをめざしています。

金曜日5講時に開講する「**キャリア入門**」

企業・団体などで就業体験を行う「**キャリア実習・実習指導**」

自身のキャリアを主体的に検討する「**キャリア・ディスカバリー**」の3つを組み合わせたプログラム

### キャリア入門

### キャリア実習・実習指導

### キャリア・ ディスカバリー

#### 基礎

#### 応用

#### 発展

[名称] キャリア入門

[単位] 2単位

[対象] 全学部・全学年  
※履修登録（抽選）

[名称] キャリア実習・実習指導

[単位] 2単位

※単位認定は学部によって異なりますので、教務課に確認してください。  
[対象] 全学部1・2年次生

[名称] キャリア・ディスカバリー

[単位] 2単位

[対象] 全学部・2年生以上  
※履修登録（選抜）

キャリア形成に関連する現代社会における諸課題やそれらを取り巻く状況を、労働、人権、法律、DX、グローバルなどの様々な視点から学ぶ。

クラスワークを中心に、実習に参加する目的を明確にし、実習先の業界や企業研究など行う。夏季休暇期間で大学が協定を締結する企業・団体で、原則5日間以上の就業体験を行う。実習後は、クラスでグループワークを中心に実習の振り返りを行い、各クラスの代表が報告会で発表を行う。

キャリアに関する問いに対して、対話を通じて【仮説】【検証】を繰り返し、自身のキャリアを主体的に検討する態度を身につける。



オンライン講義の様子



事前学修のグループワークの様子



企業での実習の様子



2026年度後期より開講

※1 経営学部・社会学部・先端理工学部の2年次生は、カリキュラム上、名称が「教養教育科目特別講義（キャリア入門）」となります。

※2 「キャリア実習・実習指導」は「キャリア入門」を登録・受講または、単位取得済みでない受講できません。

## ポイント 「キャリア実習・実習指導」出願スケジュール（概略）

※学内イベントや実習期間等の確定により、日程変更が生じる可能性もあります。詳細な日程は、説明会でお知らせします。  
※「キャリア実習・実習指導」への参加には、「キャリア入門」を登録・受講または単位修得済みでないとは参加できません。



	「キャリア実習・実習指導」	
	経済同友会	ベーシック
説明会（オンラインで開催） ※龍ナビ「支援行事の参加予約」 から参加申込してください。	4月13日（月）、14日（火）	
Web出願	4月13日（月）～4月24日（金）	4月30日（木）～5月15日（金）
選考・マッチング	書類選考、面接選考 4月27日（月）～5月8日（金）	書類選考（募集枠を超過した場合のみ） 5月18日（月）～5月22日（金）
選考結果発表	5月12日（火）	5月28日（木）

## ポイント RYUKOKUキャリア・スタート・プログラムの「キャリア入門」ではどんなことが学べるの？

キャリア形成に関連する現代社会における諸課題やそれらを取り巻く状況を経済、労働、人権、法律などの様々な視点から学び、社会および自己への理解を深めます。また、自身のキャリアを考え、キャリアプランニング（人生設計）を実践できる力を醸成します。

さらに、低年次生向けのキャリア教育プログラムや3年次生以上向けのインターンシップへの参画の動機づけの1つとなる科目として位置付けます。

講義計画等の詳細は、WEBシラバスで確認してください。

## ポイント RYUKOKUキャリア・スタート・プログラム（経済同友会）とは？

本プログラムは、[経済同友会インターンシップ推進協会に加盟する会員企業](#)が実施する実習プログラムです。参加できるのは、全国19大学1機構（北海道大学・東北大学・上智大学・龍谷大学など）の特別なインターンシップです。大手有名企業のインターンシップにチャレンジしたい方にお勧めです。

### 特徴

大手有名企業のインターンシップに、学内選考のみで参加可能  
企業での実習に係る交通費・宿泊費は実習先企業が負担

2025年度 龍谷大学生実習先

株式会社ADEKA、オイシックス・ラ・大地株式会社、サントリーホールディングス株式会社、第一生命保険株式会社、日本マクドナルド株式会社、株式会社三井住友銀行、株式会社ユー・エム・アイ（五十音順）

2026 年度 RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム「キャリア実習・実習指導」シラバス

授業科目名	キャリア実習・実習指導		
担当教員名	各学部選出教員		
担当部署	キャリアセンター		
単位数	2 単位 ※単位認定の要件や認定科目については、履修要項 WEB サイト「学部共通の各教育プログラム・諸課程」の「就業体験を伴うプログラム」を確認してください。		
講義概要	社会現場での実体験をとおして、大学における学びの意義を認識し、学生の自立とキャリア形成を支援する。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実社会で必要となる知識や技能を知り、具体的な目標を持って学生生活を送ることができるようになる。</li> <li>・将来就きたい業界や企業（団体）について、自分で調べることができるようになる。</li> <li>・基本的なビジネスマナーを身につける。</li> <li>・立場や年齢などが異なる他者とのコミュニケーションスキルを向上させる。</li> </ul>		
講義方法	夏期休暇中の実習及び実習前後の学修（事前・事後学修）からなる。事前学修では、実習に必要な基本的な知識と心構えを習得するとともに自覚を持って実習に参加できるよう準備をおこなう。個々の目標に応じて実習に取り組んだ後、事後学修で実習を振り返り、成果報告会をおこなう。		
講義形態	講義・クラスワーク（事前・事後学修） 実習（5 日間以上） ※事前・事後学修および実習は、オンラインまたは対面で実施		
資料配付方法	事前・事後学修において manaba を通じて配付します。		
授業時間外における予・復習等の指示	事前・事後学修においては、レポートなどの課題を課す。 実習中は日報を書き、日々の学び、気付きなどを振り返る。		
成績評価の方法	<p>1.以下の①～③の要件を全て満たす者を合格とする。</p> <p>①所定の事前・事後学修全てに出席した者 ②受入団体が定める実習全てをおこなった者 ③所定の課題全てを提出した者（課題については、事前学修において指示する）</p> <p>2. 以下①～⑥のいずれかの理由により事前・事後学修または実習を欠席した者については、欠席理由証明書を提出し、別途指定する課題を提出した場合に限り、欠席を考慮する。</p> <p>①病気、怪我などの体調不良等（医師診断書） ②親族（原則として3親等まで）の葬儀への参列（会葬礼状等） ③交通機関の遅延等（交通遅延証明書等） ④交通事故、災害等（交通事故証明書等） ⑤社会福祉実習、教育実習、給食経営管理実習など、事前・事後学修あるいは実習を欠席しなければ、学生の進路に著しく不利益が生じる場合 ⑥その他キャリアセンターが特に必要と認める理由</p> <p>※実習において、受入団体の都合により実習が中止となる場合は、単位認定の対象外とする。</p>		
テキスト	特になし	参考文献	特になし
教員との連絡方法	クラス担当教員、キャリアセンターの指示に従ってください。		
講義計画	別紙<2026 年度 RYUKOKU キャリア・スタート・プログラム「キャリア実習・実習指導」授業計画>を参照してください。ただし、授業計画は変更になる場合があります。		

2026年度RYUKOKUキャリア・スタート・プログラム「キャリア実習・実習指導」授業計画

	日程	講時	講義回数		実施キャンパス	講義名	内 容
			ベーシック グローバル化	経済同友会			
事前学修	6月27日 (土)	1	第1講	第1講	深草	事務局説明・教員紹介	・実習にどのような態度で臨むべきか ・今後のスケジュール、課題等の説明 ・事前、事後学修の概要と諸注意
		2	第2講	第2講		全体ワーク (チームビルディング)	・コミュニケーションスキルに関するワークショップ ・「実習での獲得目標」に関するコメント ※2講時終了後、ランチ交流会
		3	第3講	第3講		ビジネスマナー①	外部講師によるビジネスマナー講習
		4	第4講	第4講		ビジネスマナー②	
	学生による実習先直前訪問 <～7/24 (金)>						
7月25日 (土)	1	第5講	第5講	瀬田	クラスワーク①企業研究	各クラスで実施するワーク (実習先の業界研究 など)	
		第6講	第6講		クラスワーク②企業研究	各クラスで実施するワーク (実習先の業界研究 など)	
		第7講	第7講		全体ワーク・過去参加者との座談会・ 出発式・交流会①	総合コーディネーターによる実習での注意点の説明 (リスクマネジメント・ハラスメント) 先輩学生参加型座談会 (実習直前の不安解消) 出発式 (各教員から一言)	
	2	-	第8講	深草	企業研究プレゼンテーション	参加企業の企業研究した内容を発表	
8月中旬(予定)	16:00～ 17:30	-	第9講	オンライン	事前交流会	経済同友会主催イベント (【参考】前年度：プレミーティング)	
実習期間 【ベーシック・グローバル】：原則として、8/17 (月)～9/7 (月)の間で、受入先企業が定める期間 【経済同友会】：原則として夏季休暇の間で、受入先企業が定める期間							
	日程	講時	講義回数	講義回数	実施キャンパス	講義名	内 容
事後学修	9月8日 (火)	1	第8講	-	深草	実習後オリエンテーション	実習後の全体での振り返り (30分程度)
			第9講	-		事後学修クラスワーク①	各クラスで実施するワーク (実習での学修内容を共有し、報告にまとめる作業)
			第10講	-		事後学修クラスワーク②	
			予備	-		台風等の影響により実習が実施できなかった場合の予備時間	
		5	-	-	-	-	-
	9月15日 (火)	1	第11講	-	深草	事後学修クラスワーク③	各クラスで実施するワーク (スライド作成と各クラスにおけるプレゼンテーション)
			第12講	-		事後学修クラスワーク④	
			第13講	-		学内報告会	各クラス選抜チームによるプレゼンテーション
			第14講	-		交流会	交流会
			第15講	-		事後学修クラスワーク⑤	各クラス選抜チームによるプレゼンテーションを聞いての振り返り
	9月15日 (火)	2	-	第10講	深草	事後学修クラスワーク①	クラスで実施するワーク (実習での学修内容を共有、スライド作成作業)
			-	第11講		事後学修クラスワーク②	
			-	第12講		学内報告会	個人によるプレゼンテーション
			-	第13講		交流会	交流会
	9月下旬(予定)	18:30～ 20:30	-	第14講	オンライン	実習振り返りセッション	経済同友会主催イベント
10月下旬 (予定)	18:30～ 20:30 (予定)	-	第15講	オンライン	経営者によるキャリア講演会	経済同友会主催イベント	
2月上旬 (予定)	-	-	-	未定 (対面予定)	OBOG交流会	経済同友会主催イベント	

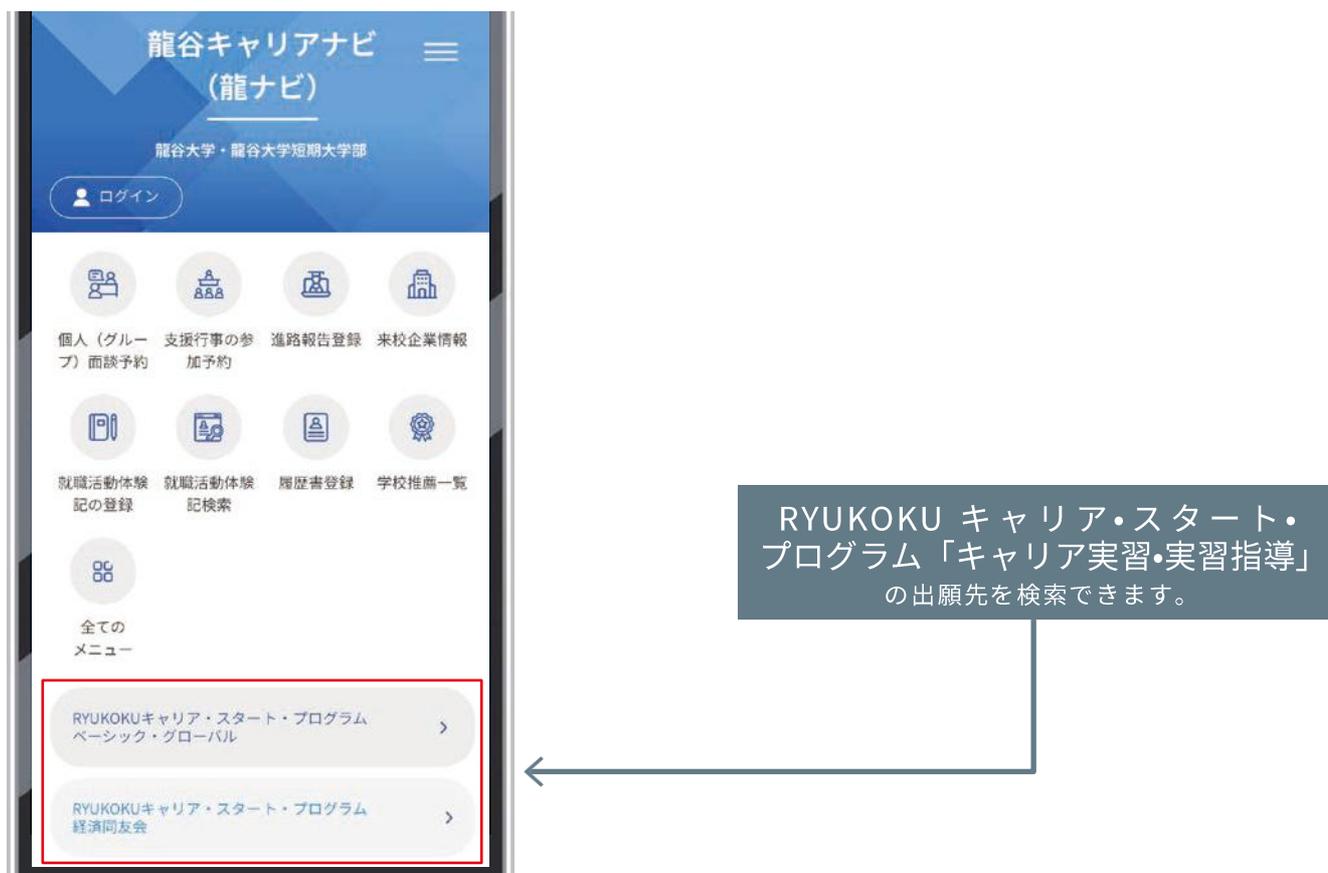
※学内イベントや実習期間等の確定により、日程変更が生じる可能性があります。また、新たなプログラムを実施する場合は、本案をもとに各日程を計画する。

# 「龍谷キャリアナビ（龍ナビ）」で情報をチェック

## 1 ポータルサイトから龍ナビにアクセス



## 2 龍ナビから自分に合ったキャリア形成支援プログラム（インターンシップなど）を探してみよう



### 龍谷大学 キャリアセンター

深草キャンパス 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67  
TEL: 075-645-7878

瀬田キャンパス 〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷 1-5  
TEL: 077-543-7735

MAIL : [intern@ad.ryukoku.ac.jp](mailto:intern@ad.ryukoku.ac.jp)  
HP : <https://career.ryukoku.ac.jp/>